

経営発達支援計画の概要

実施者名 (法人番号)	(法人番号) 6250005006664 岩国西商工会
実施期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日
目 標	地域支援機関と連携し個別企業の経営力向上、販売促進等を継続して支援するとともに、重点課題として「情報化の推進」「円滑な事業承継の推進」「新規人材の確保と定着」の3つを柱とした企業支援メニューを構築し活用することで地域経済全体を底上げし、小規模事業者の持続的発展に資することを目標とする。
事業内容	<p>I. 経営発達支援事業の内容</p> <p>1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】 国・地方公共団体等の発表する地域経済動向情報を収集し、巡回指導による景況調査の情報を加味した上で分析し、その情報を小規模事業者に対し積極的に提供する。</p> <p>2. 経営状況の分析に関すること【指針①】 今まで以上に巡回を強化することで小規模事業者の経営状況を把握する。把握した情報を分析することで、経営改善・ICT化・雇用の確保・事業承継など各小規模事業者の実情にあった経営課題の改善提案を行う。</p> <p>3. 事業計画の策定支援に関すること【指針②】 経営状況の分析を行った全ての事業者について、抽出された経営課題に対し優先順位を付けた上で、複数職員のチームにて対応し事業計画策定を支援する。また専門性の高い案件については、各種専門家派遣事業を活用する。</p> <p>4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】 事業計画策定後、四半期に1度、定期的な巡回指導を行う。策定した事業計画の進捗状況を確認し、当初計画との乖離が生じた場合は軌道修正をフォローする。また、経営者とともに事業計画を推進する労働者の定着化を促す講習会やセミナーを開催し、雇用を安定させ事業計画の適正な進捗を支援する。</p> <p>5. 需要動向調査に関すること【指針③】 マーケットインの視点から国・地方公共団体、民間経済シンクタンク等の客観的なデータに基づいて需要動向を収集・分析し、事業計画策定に活用する。 地域資源の需要動向については各種特産品等の購入者アンケートを実施し、その結果を販売する小規模事業者へフィードバックする。</p> <p>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】</p> <p>①物産展等による販路開拓支援 ・ 当会及び自治体等が開催している各種物産展に対する出展及び出品を支援し、認知度向上による販路拡大を支援する。</p> <p>②ICTを活用した需要開拓支援 ・ ICTの活用進捗度に応じて適切な販路開拓を支援する。</p> <p>II. 地域経済の活性化に資する取り組み 地域資源である「広島東洋カープ由宇練習場」、伝統織物「玖珂縮」、特産品「鞍掛そば」等のブラッシュアップを図る。</p>
連絡先	住所：山口県岩国市周東町下久原1568番地1 電話：0827-84-0183 FAX：0827-84-0271 Mail：iwakuninishi@yamaguchi-shokokai.or.jp